

【報告3】

令和8年度JCOMMプロジェクト賞

令和8年度JCOMMプロジェクト賞について

丹波篠山市でのモビリティ・マネジメント

丹波篠山市地域公共交通会議では地域・自治体・大学と連携し、モビリティ・マネジメントを実施しています。

この度、福住地区で実施した「地域・自治体・大学の連携による地域共創型MMプロジェクト-丹波篠山市におけるSasayaMaasの実装に向けて-」を日本モビリティ・マネジメント会議（JCOMM）「令和8年度JCOMMプロジェクト賞」に応募することとなりました。



モビリティ・マネジメント（MM）とは

渋滞や環境、あるいは個人の健康等の問題に配慮して、過度に自動車に頼る状態から公共交通や自転車などを『かしこく』使う方向へと自発的に転換することを促す一般の人々や様々な組織・地域を対象としたコミュニケーションを中心とした持続的な一連の取り組みのことを意味します。

具体的には、コミュニケーション施策を中心として、様々な運用施策、システムの導入や改善、それらの実施主体の組織の改変や新たな組織の創出などを実施しつつ、持続的に展開していく一連の取り組みを意味します。

<引用元：日本モビリティ・マネジメント会議「MMとは」

<https://www.jcomm.or.jp/mm/>>

日本モビリティ・マネジメント会議（JCOMM）とは

日本国内のモビリティ・マネジメント（MM）についての行政や実務支援、ならびに技術発展を目指した会議で全国から国や地方自治体、大学、コンサルタントが参加しています。

令和8年度JCOMMプロジェクト賞について

JCOMMプロジェクト賞

モビリティ・マネジメントの一連の取り組みの中で実施された「実務的なプロジェクト」の中でも、とりわけ、都市・地域のモビリティの質的改善や渋滞、環境問題、公衆の健康増進問題や都市構造問題などの交通に関連する諸問題の緩和に実際に大きく貢献し、諸問題の抜本的緩和に繋がり得る新規性を持ち、かつ、その完成度・応用可能性や取り組み姿勢がすぐれたプロジェクトについて、個人（複数可）あるいは団体（複数可）を対象として授与するものです。

<引用元：日本モビリティ・マネジメント会議「JCOMM賞」
<https://www.jcomm.or.jp/award/>>



プロジェクト概要	プロジェクト名	地域・自治体・大学の連携による地域共創型MMプロジェクト -丹波篠山市におけるSasayaMaaSの実装に向けて-
	実施主体	丹波篠山市地域公共交通会議・丹波篠山市・福住地区まちづくり協議会・大谷大学
	実施時期	2024年4月～2026年3月



福住地区でのモビリティ・マネジメント

令和6年10月30日（水）デマンドバス試乗会
大谷大学と連携して実施
参加者：7名



福住地区でのモビリティ・マネジメント

令和7年9月17日（水）デマンドバス乗車体験会
大谷大学と連携して実施 参加者：15名



当日参加者の方には、
デマンドバスの回数券
2,200円分をプレゼントしました。

福住地区でのモビリティ・マネジメント

令和7年11月12日（水）

のり～な⇔路線バス乗継体験会

大谷大学と連携して実施 参加者：4名

事前申込制

参加人数：先着8名
初めて参加いただく方には
デマンドバスの
回数券2,200円分を
プレゼント！
*初参加の方を優先させて
いただきます。

体験会ってなにをするの？

市内で運行中のデマンドバス「のり～な」
「のり～なってなに？」という方々へ今年度
二回目となる乗車体験会を開催します！！
ウイング神姫（路線バス）との乗継割引を
開始しました。この制度の認知・普及を行う
べく、今回は篠山営業所での乗り継ぎを実際
に体験していただきます。より便利になった
のり～なを是非ともご体感ください！！

のり～な⇔路線バス 乗継体験会のお知らせ

11月12日（水）

9時30分 多紀支所集合
12時30分 東新町で解散

*乗りはご自身で「のり～な」を記述してお帰りください。ご事情に応じて、大学車両での自宅までの送迎も可能です。
(が、できればのり～な使ってください！！)



前回は多くの方々に
ご参加いただきました！

実施主体：大谷大学社会学部
コミュニティデザイン学科
野村実研究室

Be Real 大谷大学

※この活動は兵庫県「学生等による地域貢献活動推進事業」（兵庫県・丹波篠山市）の助成を受けて実施しています。

連絡先・申込先



デマンドバス
のり～な
500円

デマンドバス
のり～な
200円

デマンドバス
のり～な
100円

当日参加者の方には、
デマンドバスの回数券
2,200円分をプレゼント
しました。